

平成 28 年度 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文芸館
- ・市民会館(定員 1,022 名)

1 自主文化事業

(1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
日本自分史センター運営	通年(月曜休み) 9:00~19:00 日本自分史センター  蔵書 7,939 タイトル 寄贈 95 タイトル 利用者 453 人 書籍貸出 72 冊	全国から寄贈される自分史書籍による自分史図書館で、地下書庫にも多数保存。受贈書籍は地域別、形態別、ジャンル別などに分類してデータベースに登録し、貸し出しに対応している。	利用無料
自分史相談	通年(毎週火・金曜日) 13:00~17:00 日本自分史センター  相談日数 97 日 相談件数 124 件	自分史づくりに関する各種相談を実施した。  相談員/芳賀倫子、安藤錦風	相談無料
公募自分史 「掌編自分史」	募集期間 6/16(木) ~9/15(木)  応募数 147 点	掌編自分史の全国公募。今年度のテーマは「望郷・郷愁 ノスタルジー~今のわたし あの日の古里~」。アルバムを開いて思い出す、故郷にまつわる自分史作品が全国から寄せられた。選考により掲載作品 41 点を決定、作品集を刊行した。	応募無料
自分史講座		自分史を書くために、よい文章の書き方、原稿用紙の使い方などを習得する講座。	
自分史講座 「エッセイ講座」	6/2 から 8/4 までの毎週木曜日 19:00~21:00 全 10 回 文化活動室  受講者 14 人	エッセイを題材に、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新たな視点で見つめなおすことで、表現力を高めた。また、多くの受講者がエッセイサークルへの参加を希望し、持続的な執筆活動へのきっかけづくりとなった。	受講料 5,000 円

		講師/芳賀倫子(日本自分史センター相談員)	
自分史文章講座 「明星への誘い」	3/15 から 29 までの毎週水曜日 13:30~15:30 全5回のうち3回を28年度に実施 文化活動室 受講者 17人	平成29年度実施の「秋川雅史コンサート」で歌われる「あすという日が」という曲をテーマに、自分史を書くことに挑戦する講座。講師の助言を基に短編作品を書き上げ、受講生の作品をまとめた作品集をコンサート当日に配布する予定。  講師/安藤錦風(日本自分史センター相談員)	受講料 3,000円
第18回自分史フェスタ 就活から終活へ～明日への標・生き抜く力～	2/26(日)	「就活から終活へ」をテーマに、自分史とは何かを知る「きっかけづくり」を目的として開催した。	
	① エッセイ編 1日体験講座 10:30~12:00  文化活動室 受講者 19人	原稿用紙の書き方など、文章技術の基礎から学ぶ講座。安定した人気は今年も続き、次年度のエッセイ講座へ繋がる取り組みとなった。  講師/芳賀倫子(日本自分史センター相談員)	500円 25歳以下無料
	② ES(エントリーシート)に克つ! ～特訓・実作&添削～ 13:30~15:00  ボランティアルーム 受講者 3人	就職活動をする若い世代をターゲットとした講座で、ESを文章技術という面で添削を行った。受講の3名全員が打ち解け、一人一人に充実した指導を行った。  講師/安藤錦風(日本自分史センター相談員)	500円 25歳以下無料
	③ 自分史関連映画「いしゃ先生」 ① 10:15~12:01 ② 15:00~16:46  視聴覚ホール 入場者 ① 84人 ② 47人	山形県の農村で女医となった実在の人物・志田周子の半生を描いた映画を上映した。	900円 当日 1,000円

	④特別講演「自分史を認知症の予防に！」 13:15~14:30 視聴覚ホール  受講者 84人	自分史に関連した認知症予防についての講演を開催した。  講師/柴山漠人（医療法人晴和会あさひが丘ホスピタル名誉院長）	500円
【関連展示】 掌編自分史作品集 紹介コーナー	2/14（火）～ 3/2（木） 15日間開催 交流アトリウム  鑑賞者 940人	掌編自分史掲載作品を抜粋して展示。多くの方が足を止めて展示を見ていた。自分史への興味を惹くきっかけづくりができた。	無料

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
若手作家支援事業 Shift Cube ① vol.34 space exploration 2016 ② vol.35 鈴木智教展 ③ vol.36 竹田尚史展 ④ vol.37 山口百子展	① 3/15(火) ～4/23(土) (4/1以降) 20日間開催 鑑賞者 786人 ② 4/29(金祝) ～6/26(日) 51日間開催 鑑賞者 4,224人 ③ 7/10(日) ～9/4(日) 49日間開催 鑑賞者 2,708人 ④ 9/10(土) ～10/16(日) 32日間開催 鑑賞者 8,494人  9:00～20:00 交流アトリウム	施設のエントランスである交流アトリウムに設置された可動式展示スペース Shift Cubeで行う、地域の新進芸術家を紹介するシリーズ展。日常のなかで、現代美術に触れる機会を創出している。28年度は「若手作家支援事業」として、文化フォーラム春日井にゆかりのある作家による展示と、地域の小学校での出張授業を組み合わせ展開した。 1回目は、人の頭部に映像を投影したプロジェクションマッピングの進化形とも言える作品を展示。2回目は、パネル張りの写真の上に、光の変化によって見え方が変わるよう、粒状に樹脂を載せた平面作品8点を展示。3回目は、作家の作品である島の模型の上に地元小学校の子どもたちが自由な発想で制作した造形物を載せ、夢の世界を作り上げた共作と、作家の作品を組み	無料

		<p>合わせたインスタレーション。4回目は、「変化」をテーマに、地元小学生が制作した日本画作品のインスタレーション作品と、作家による日本画作品6点を展示した。</p> <p>出品者(技法等)/O.K.Farm&lt;大平隆文、大島小野香、近藤サヨコ、古沢和宏によるユニット&gt;(映像加工)、 鈴木智教(写真、ミクストメディア)、 竹田尚史(ミクストメディアのインスタレーション)、 山口百子(日本画作品・インスタレーション)</p>	
<p>【関連企画】 学校アウトリーチ</p>	<p>牛山小学校 WS 5/30(月)10:50~ 6/3(金)10:50~ 参加者各34人</p> <p>東野小学校 WS 6/15(水) ①10:50~②13:50~ 参加者各32人</p>	<p>展覧会に先立ち、アーティストを地元の小学校へ派遣するアウトリーチを開催。牛山小学校6年1組と2組、東野小学校6年1組と2組の児童を対象に行った。普段の図工とは一味違う現代アートを制作した。図工の苦手な児童も入り込みやすい内容となった。</p> <p>講師/竹田尚史(牛山小学校WS)、山口百子(東野小学校WS)</p>	参加無料
<p>小学生がつくった詩のワークショップ展覧会 「かえるのうた Beautiful Young Generations」 村田仁</p>	<p>2/25(土)~ 3/12(日) 10:00~17:00 ギャラリー</p> <p>14日間開催 入場者616人</p>	<p>詩人・村田仁が玉川小学校でのワークショップを素材に、詩・映像・子どもたちの朗読音声の作品を制作。ギャラリーを空間演出し、単なる詩のワークショップ成果発表に留まらない展覧会となった。</p> <p>出品者/村田仁(詩人)</p>	入場無料
<p>【関連企画】 学校アウトリーチ</p>	<p>玉川小学校 WS 1/10(火) ①8:45~②10:40~</p>	<p>展覧会に先立ち、詩のワークショップを開催。身近なところから言葉を拾い、詩として作り上げた。初めて詩をつく</p>	参加無料

	参加者各 27 人	る 3 年生にとっても入りやすい内容のワークショップとなった。	
【関連企画】 詩作ワークショップ かえるのうた Beautiful Young and Adult Generations	①3/5 (日) ②3/12 (日) 両日とも 14:00～ ギャラリーラウ ンジ  参加者①5人②5人	講師/村田仁 (詩人)  玉川小学校で行った詩作ワークショップを、全世代に向けて開催した。小学校 3 年生～87 歳まで様々な層が交流し、意見を交わす場となった。  講師/村田仁 (詩人)	参加無料
美術家・堀口葵 展覧会&ワークショップ wish a merry めく めく Christmas!	12/10 (土) ～25 (日) ギャラリー 10:00～17:00 (最終日は19:00まで) 交流アトリウム 9:00～20:00 14 日間開催  入場者 1,314 人 参加者 517 人	クリスマスの時期に合わせ、美術家・堀口葵が施設の空間演出とワークショップ企画を行った展覧会。ギャラリーでは毎日多くの老若男女が訪れ、市民から提供された手芸用品を使ったクリスマスの飾りを制作した。  出品者/堀口葵 (美術家)	参加無料

(3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
茂木大輔と宮本益光の生で聴く “のだめカンタービレ”の音楽会	5/8 (日) 15:00～17:30 市民会館  入場者 946 人 【完売】	漫画「のだめカンタービレ」のオペラ編に登場したモーツァルトの「魔笛」を、宮本益光の構成で演奏した。『黒い薔薇歌劇団』と銘打った二期会メンバーのすばらしい歌声とコミカルな演出に、観客満足度の大変高い公演となった。後半はベートーヴェンの交響曲第 7 番を演奏し、昨年度から続く「のだめ音楽会」10 周年記念の 3 回シリーズを締めくくった。  出演/茂木大輔(指揮)、名古屋フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、宮本益光(バリトン)、	S 席 5,500 円 A 席 5,000 円

		鈴木准(テノール)、針生美智子(ソプラノ)、鶴木絵里(ソプラノ)、田村麻理子(ダンサー)、林里紗(フルート※地元特別出演)	
吹奏楽フェスタ 2016 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ  後援/愛知県吹奏楽連盟、春日井市教育委員会	6/4(土) 2回公演 ①10:00~13:00 ②15:00~18:00 市民会館  入場者 ①737人 ②795人	日本で最も歴史のあるプロの吹奏楽団オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラによるコンサート。吹奏楽の定番曲をはじめ、全日本吹奏楽コンクールの課題曲も演奏した。  普段は生で聴くことがあまりないプロの吹奏楽団の演奏は、中高生を中心とする観客たちに大きな刺激を与えた。  出演/小林恵子(指揮)、水野潤子(司会)、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ	一般 3,300円 学生(小学生以上高校生以下) 1,800円
【共催】 第28回日本舞踊鑑賞会  主催/春日井市日本舞踊協会	6/26(日) 13:00~16:00 市民会館  入場者 628人	毎回ゲストを呼んで開催する舞踊鑑賞会。協会員のバラエティに富んだ演目のほか、日本舞踊界の第一線で活躍する「五耀會」の面々が披露した義太夫さるかに合戦は、初めて見る人にもわかりやすく大変好評であった。  出演/春日井市日本舞踊協会、五耀會	3,000円
【民間共催】 山下洋輔スペシャル・ビッグバンド・コンサート2016  主催/有限会社プラネットアーツ	7/1(金) 19:00~21:00 市民会館  入場者 797人	山下洋輔と日本を代表する凄腕ミュージシャン15名によるコンサート。春日井で5回目となる本公演は、「ラプソディ・イン・ブルー」とドヴォルザークの「交響曲第9番“新世界より”」を演奏した。  出演/山下洋輔、山下洋輔スペシャル・ビッグバンド	6,500円 学生(25歳以下対象)3,000円
松竹大歌舞伎  助成/平成28年	7/18(月祝) ①昼の部 12:00~14:45	毎年恒例の松竹大歌舞伎。今年は市川染五郎や人気若手俳優たちが、芝居と舞踊で魅せた。	①昼の部 S席 7,500円 A席 5,500円

<p>度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業</p>	<p>②夕方の部 16:30～19:15 市民会館</p> <p>入場者 ①975人 ②962人</p>	<p>「ご挨拶」では、市川染五郎自らスーツ姿で演目の見所を語り、新しい切り口で歌舞伎の魅力を伝えようとする意気込みが感じられた。</p> <p>演目/「ご挨拶」「晒三番叟」「松浦の太鼓」「粟餅」</p> <p>出演/市川染五郎、中村歌昇、中村耄太郎、嵐橋三郎、市川高麗蔵ほか</p>	<p>B席 3,500円</p> <p>②夕方の部 S席 7,000円 A席 5,000円 B席 3,000円</p>
<p>【関連企画】 極付！歌舞伎セミナー</p>	<p>6/5(日) 14:00～15:30 市民会館</p> <p>参加者 469人</p>	<p>元 NHK エグゼクティブアナウンサー、古典芸能解説者である葛西聖司氏による、歌舞伎のレクチャー。7月の公演に向けて、公演の見どころや、役者の説明、名台詞などを、映像資料を交え、葛西氏ならではの名調子で楽しく解説した。</p> <p>講師/葛西聖司</p>	<p>500円</p> <p>松竹大歌舞伎公演のチケットを持っている方は無料</p>
<p>【関連企画】 歌舞伎ソムリエの直前解説</p>	<p>7/18(月祝) 10:30～11:45 視聴覚ホール</p> <p>参加者 63人</p>	<p>特製歌舞伎弁当とともに歌舞伎ソムリエの解説を聞く毎年人気の講座。今年はイラスト映写を交え舞台の見どころをよりわかりやすく解説。公演の鑑賞補助に一役買った。</p> <p>講師/おくだ健太郎</p>	<p>2,000円</p> <p>※特製弁当付き</p>
<p>【関連企画】 歌舞伎 中学生・高校生向け演目解説</p>	<p>7/18(月祝) 16:00～16:15 視聴覚ホール</p> <p>参加者 20人</p>	<p>中学生・高校生を歌舞伎公演に招待し、伝統芸能に触れてもらう企画。青少年鑑賞サポートプログラムの一環として実施した。公演鑑賞前に、歌舞伎についての基礎知識及び演目の解説を職員が行った。解説のおかげで理解が深まったと大変好評であった。</p>	<p>参加無料</p>
<p>東京バレエ団 子どものためのバレエ「ドン・キホーテの夢」</p>	<p>7/30(土) 15:00～16:30 市民会館</p>	<p>初めてバレエを観る子どもにもわかりやすくアレンジした『ドン・キホーテの夢』。登場人物サンチョ・パンサによるコ</p>	<p>おとな 4,800円 こども(4歳～中学生) 2,500円</p>

<p>助成/公益財団法人せとしん地域振興協力基金、平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業</p>	<p>入場者 819 人</p>	<p>ミカルな解説付きで、会場を沸かせていた。 舞台セット、衣装ともに通常版の『ドン・キホーテ』と同じであり、非常に豪華な公演となった。  出演/東京バレエ団</p>	
<p>【関連企画】 共演子役ワークショップ</p>	<p>5/13(金) 5/27(金) 6/7(火) 6/21(火) 7/6(水) 7/12(火) 7/26(火) 7/28(木) 7/29(金) 7/30(土) 18:00~20:00 計 10 回 市民会館 視聴覚ホール  参加者 20 人</p>	<p>地元のバレエ教室(5教室)から選抜された20名が、各教室の先生による指導のもと、「キッチンボーイ」、「街の男の子・女の子」、「キューピッド」に配役され、共演のための練習を行った。普段、あまり交流のないバレエ教室の生徒同士の交流が持てたこと、また本番でのプロのダンサーとの共演は、子どもたちにとって大変良い刺激となった。  出演・講師/穴見裕子バレエスタジオ、KUBOTA BALLET 車田教室、幸田バレエ教室、成瀬ひろみバレエスタジオ、マリコバレエ教室</p>	<p>参加無料</p>
<p>キャラメルボックス2016グリーティングシアターvol.3「嵐になるまで待つて」  助成/平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業</p>	<p>10/8(土) 14:00~16:00 市民会館  入場者 865 人</p>	<p>“誰が観てもわかる”エンターテインメント作品を作り続けている、キャラメルボックスによる演劇公演。「嵐になるまで待つて」は、小説を題材としたサスペンス作品。市内はもちろん市外からも、主に10代から40代の若い世代が観劇に訪れた。</p>	<p>A席 4,000 円 B席 3,000 円</p>
<p>大垣共立銀行 presents 春日井まつり前夜祭「海援隊トーク&amp;ライブ2016」  主催/春日井ま</p>	<p>10/14(金) 18:30~20:30 市民会館  入場者 797 人</p>	<p>春日井まつり実行委員会から業務を請け負っている「春日井まつり前夜祭」。今年は金八先生の主題歌「贈る言葉」や母子の絆を歌った「母に捧げるバラード」などのヒット曲で有名な</p>	<p>5,000 円</p>

つり実行委員会、春日井市 特別協賛/大垣 共立銀行		海援隊のトーク&ライブを開催した。メンバーの軽妙なトークに、終始笑いの絶えない公演となった。	
花形狂言 2017 冬の大ツアー  助成/平成 28 年 度文化庁劇場・ 音楽堂等活性化 事業	1/28(土) 13:00~14:40 市民会館  入場者 780 人	京都・大蔵流の茂山千五郎家の若手 5 人によるユニット HANAGATA による狂言公演。小学校の国語の教科書にも登場する「柿山伏」などの古典作品から、現代的なモチーフをつかった新作狂言まで親しみやすい演目で、多くの来場者を魅了した。  出演/茂山正邦改め千五郎、茂山宗彦、茂山茂、茂山逸平、茂山童司	3,500 円
【民間共催】 アニソン BIG3 スーパーライブ 2017 in 春日井	3/19(日) 17:00~19:35 市民会館  入場者 714 人	往年のアニメソングを、アニソン界の帝王・水木一郎、女王・堀江美都子、プリンス・影山ヒロノブによる BIG3 でお届けするライブ。30~40 代を中心に、普段の顧客層とは異なる世代が来場する公演となった。  出演/水木一郎、堀江美都子、影山ヒロノブ	4,500 円
リージョナルシ アター事業  助成/一般財団 法人地域創造	夏休みだ！文化 フォーラムであ そぼう！  8/10(水) 13:30~17:00 視聴覚ホール  参加者 18 人	演出家であり俳優である講師のもと、子どもたちが協力しながら、演劇的手法でオリジナルの遊びを考えるワークショップを行った。中でも「おにごっこ」を改良した「名前鬼」という遊びで、初対面の子ども同士も盛り上がった。  講師/有門正太郎 アシスタント/脇内圭介 藤松 妙子	参加無料
	あつまれ～！市 民会館たんけん 隊	4 歳から 79 歳が参加し、3 つのグループに分かれて市民会館の中を散策するワークショップを行った。参加者は、自分	参加無料

	<p>8 /11(木祝) 13:30～17:00 市民会館</p> <p>参加者 18 人</p>	<p>が気になった物や場所をカメラで撮影。散策後、撮影した写真を集めて市民会館たんけん記を完成させた。世代が異なる初対面の参加者たちが、互いの意見を尊重し合いながら交流することができた。</p> <p>講師/有門正太郎 アシスタント/脇内圭介、藤松妙子</p>	
	<p>中高生のための 夏休み演劇ワークショップ「街の記憶カスガイ」</p> <p>8月 12日(金)、 13日(土) 13:30～17:00 視聴覚ホール</p> <p>参加者 9 人</p>	<p>1日目は、演劇が上手くなるコツ、実際に公演を行う際に役に立つ道具や知識を講師から教わった。2日目には、春日井の昔話にまつわる4枚の写真をもとに、参加者はグループに分かれて物語を創作した。参加者たちは終日、目を輝かせながら、熱心に講師たちの話に耳を傾けていた。</p> <p>講師/有門正太郎 アシスタント/脇内圭介、藤松妙子</p>	参加無料
林家たい平 独演会	<p>5 /22(日) 14:00～15:45 東部市民センター</p> <p>入場者 471 人</p>	<p>『笑点』の人気落語家・林家たい平による独演会。当日は、桂歌丸師匠が司会引退のため、『笑点』が夕方から生放送となり、世間で話題の日となった。前座と出番を入れ替えしたことに対するお詫びとして、開場時にたい平氏自らが来場者を出迎えるという粋な計らいで、より一層満足度が高い公演となった。</p> <p>出演/林家たい平、翁家和助、のだゆき</p>	3,500 円
【関連企画】 林家たい平 親子落語会	<p>5 /22(日) 11:00～12:00 東部市民センター</p>	<p>27 年度事業「かすがい日曜シネマ」において、たい平氏が企画・主演を務めた映画『もういちど』を上映し、その流れで落</p>	おとな 2,500 円 こども(小中学生)1,000 円

	入場者 276 人	語公演にも来場してもらえ るように連続企画として展開 した。落語を楽しみながら「想像 力の大切さ」を子どもたちに熱 く語りかけるたい平氏が印象 に残る落語会となった。	
		出演/林家たい平、翁家和助	
柳家喬太郎独演 会  特別協賛/サン マルシェ	10/2 (日) 14:00～16:00 東部市民センター  入場者 472 人 【完売】	人気落語家・柳家喬太郎による 独演会。噺の前のマクラも大人 気で、マクラ、新作、古典、全 てに観客を魅了する公演とな った。特別協賛のサンマルシェ が顧客へのチケットプレゼント を行った。	3,500 円
桑島法子 朗読 夜～nocturne～ 銀河鉄道の夜  後援/春日井市 教育委員会	11/13 (日) 15:30～17:30 東部市民センター  入場者 406 人	2014 年に開催し、大好評であ った桑島法子の「ひとり語り」 公演。今回は会場を視聴覚ホ ールから東部市民センターに移 し、ピアノ伴奏も加えた豪華版 で、彼女の郷里である岩手県の 作家・宮沢賢治の作品「銀河鉄 道の夜」を上演した。来場者 には友の会提携ショップの 3BLOCKS のご厚意により、オリ ジナルポップコーンがお土産 としてふるまわれた。	3,800 円
【関連企画】 「桑島法子 朗 読夜 銀河鉄道 の夜」関連事業 小学校アウトリ ーチ	9/15(木) ①北城小学校 10:45～11:25 6年生 73 名 ②味美小学校 13:50～14:35 6年生 113 名	声優・桑島法子氏が、同郷の詩 人宮沢賢治について紹介し、教 科書に掲載されている宮沢賢 治作品「やまなし」を実際に朗 読した。 声優という職業について説明 し、児童からの質問に答えた。	無料
【協力】 ニュータウンき ずな事業～どん ぐり芸術文化劇	12/11 (日) 14:00～15:50 東部市民センター	春日井広報大使の馬場淳史を はじめ、東海三県出身の若手津 軽三味線奏者 3 人組ユニット によるコンサート。本年 4 月の デビューコンサート以来、ソロ	2,200 円

場～ 津軽三味線★三 絃士コンサート ～はじまりの9 絃～ 主催/東部市民 センター	入場者 427 人	としては初コンサートとなっ た。伝統的な民謡曲をはじめ、 若手ならではの軽妙なアレン ジが効いた音色で、聴衆を魅了 した。  出演/津軽三味線★三絃士（馬 場淳史、伊藤圭佑、杉山大祐）	
第 86 回かすがい 芸術劇場 古今亭文菊独演 会	2 / 19（日） 視聴覚ホール 14:00～16:00  入場者 187 人 【完売】	かすがい芸術劇場シリーズと して、古今亭文菊の独演会を開 催した。古今亭文菊は、江戸落 語の古典作品に真摯に向き合 う実力派として名高い若手落 語家。満席となった会場を江戸 の世界観に引き込み、大好評の 落語会となった。  出演/古今亭文菊、春風亭一猿	2,700 円
か す が い 日 曜 シ ネ マ	第 55 回 パパロッテ イ	5 / 29(日) 入場者 ① 112 人 ② 133 人【完売】 ③ 52 人	900 円 ペア 1,700 円 3 作品通し券 2,500 円
	第 56 回 ボーイ・ソプ ラノ ただ ひとつの歌 声	7 / 10(日) 入場者 ① 136 人【完売】 ② 126 人【完売】 ③ 47 人	
	第 57 回 エール!	9 / 25(日) 入場者 ① 139 人【完売】 ② 130 人【完売】 ③ 77 人	
	第 58 回 黄金のアデ ーレ 名画 の帰還	11/27(日) 入場者 ① 140 人【完売】 ② 139 人【完売】 ③ 39 人	
	第 59 回 Dear ダニー 君へのうた	1 / 22(日) 入場者 ① 132 人【完売】 ② 134 人【完売】 ③ 46 人	
		舞台芸術や音楽をテーマとし た良質なミニ・シアター系の映 画を上映。事前に職員自身が映 画を確認した上で選定しており、 自信を持ってお薦めできる映 画を上映している。映画上映 前の、職員によるミニ・トーク も好評。 目の不自由な方も映画を楽し めるよう、市内ボランティア団 体と協力し、13:45 の回をシー ンボイスガイド付きの上映と している。  上映時間/① 10:15～② 13:45～ ③ 16:45～ 会場/視聴覚ホール 協力/ボイスケイン、ボイスくら	

第 60 回 花、香る歌	3 / 12 (日) 入場者 ① 131 人 【完売】 ② 138 人 【完売】 ③ 76 人		
昼コン&夜コン	交流アトリウム  入場者計 2,937 人	お喋りを交えた気軽に聴ける無料コンサート。月 2 回、土曜日の昼と金曜日の夜に開催。200 回目を記念して、春日井広報大使の内匠慧が、スペシャルコンサートを行い、600 名という過去最高の集客があった。	入場無料 ※寄附金募集
第 193 回 観て聴いて♪コロリトゥーラシアター	4 / 9 (土) 14:00~15:00 入場者 210 人	出演/Coloritura 伊藤美佳里(クラリネット) 足立真里那(サクソフォン) 高橋沙紀(トランペット) 大西理紗(トロンボーン) 吉川友紀(ピアノ)	
第 194 回 コッテコテの古典派	4 / 22 (金) 19:00~20:00 入場者 125 人	出演/須田聡子(オーボエ) 野村和代(ファゴット) 鈴木理恵(ヴァイオリン) 加納明美(ヴィオラ) 高木俊彰(チェロ)	
第 195 回 トロンボーンで聴く!ジャズスタンダードの世界。	5 / 14 (土) 14:00~15:00 入場者 260 人	出演/餌取雄一郎(トロンボーン) 伊藤寛哲(ギター) 平光広太郎(ピアノ) 荒川悟志(ベース)	
第 196 回 木と大地と日常品のハーモニー!?“愛”言葉は『アブラカタブラ♪』	5 / 27 (金) 19:00~20:00 入場者 155 人	出演/松尾志穂子(マリンバ・パーカッション) kajii クマーマ(食琴) kajii 創(日用品パーカッション) ささはらなおみ(ピアノ)	
第 197 回 哀と色香と超絶と	6 / 11 (土) 14:00~15:00 入場者 292 人	出演/ISSAKU Q 松本一策(フィドル) 山田真吾(チェロ) 伊藤玉木(ベース) 伊藤“ram”雅之(ギター) 山田亮(ピアノ)	
第 198 回 クラシックサクソフォン四重奏	6 / 24 (金) 19:00~20:00 入場者 157 人	出演/小山田和美(ソプラノサククス) 渡辺志穂(アルトサククス)	

の響き		伊佐佐栄子(テナーサクソ) 所克頼(バリトンサクソ)	入場無料 ※寄附金募集
第 199 回 200 回目前 Special 俺たちは！MGD!	9 / 3 (土) 14:00～15:00 入場者 230 人	出演/MGD 加藤市之亟(テノール) 倉知啓太(テノール) 阿部之悠(テノール) 佐藤真(テノール) 沼波俊太郎(ピアノ)	
第 200 回 Special 珠玉のアトリウ ム音楽	9 / 16 (金) 19:00～20:00 入場者 600 人	出演/内匠慧(ピアノ)	
第 201 回 こころ うた	10 / 1 (土) 14:00～15:00 入場者 130 人	出演/クジララ 山口光 (うた) 近藤幹夫 (マリンバ・太鼓) 奥村俊彦 (ピアノ)	
第 202 回 イタリアの風を 肌で感じて ～ア モーレの世界～	10 / 28 (金) 19:00～20:00 入場者 148 人	出演/つじ村ふみ恵 (ソプラノ) 川添由梨香 (ピアノ)	
第 203 回 ゆるゆる ゆらゆ ら 和のしらべ	11 / 12 (土) 14:00～15:00 入場者 200 人	出演/竹内洋司 (尺八) 麗明智翔 (箏)	
第 204 回 古典から近現代 “音の旅”	11 / 25 (金) 19:00～20:00 入場者 130 人	出演/松浦絵里奈 (ヴァイオリン) 小木曾璃紗 (ヴァイオリン) 今川結 (ヴィオラ) 三谷野絵 (チェロ)	
【関連企画】 幼児向けコンサ ート「親子のため のはじめての音 楽会「クジララ のおうちうた♪」	10 / 1 (土) 10:30～11:15 入場者 300 人	出演/クジララ 山口光 (うた) 近藤幹夫 (マリンバ・太鼓) 奥村俊彦 (ピアノ)	
ギタリスト・井草 聖二ミニコンサ ート	11 / 9 (水) 交流アトリウム 19:00～20:00 入場者 220 人	『ルパン三世のテーマ』や『千本 桜』のほか、井草聖二のオリジナ ル曲も演奏した。当日は井草氏 の誕生日であったため、サプライ ズでハッピーバースデーを観 客と歌った。 出演/井草聖二 (ギター)	入場無料
【関連企画】 ギタリスト・井草	11 / 9 (水) ① 藤山台中学校	①②ギター 1 本で様々なパー トや音色を奏でられることを、	参加無料

<p>聖二アウトリーチ</p>	<p>② 10:40~11:30 1年生2クラス 70人 ③ 勝川小学校 13:20~14:00 6年生4クラス 151人 ④ 中部中学校 ギター一部 15:30~16:10 60人</p>	<p>実演して聴かせた。引きこもりがちだったが、ギターを演奏することで友人が出来たことなど、自身の体験を語った。 ③手のタッチによる音の出方の違い、どのように弾くと音がきれいになるのか等。リズムの取り方や、特殊奏法についても説明していた。生徒たちは真剣に聴いていた。</p> <p>講師/井草聖二</p>	
<p>茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会全国ツアー</p>	<p>① 8/6(土) 調布市グリーンホール大ホール(東京都調布市) ②③ 8/13(土)・14(日)兵庫県立芸術文化センター(西宮市) ④ 10/1(土) 沖縄市民会館(沖縄市) ⑤ 1/12(土) ウエスタ川越大ホール(川越市) 計5公演実施</p>	<p>当財団のオリジナル企画が人気を博し、全国各地からの要望に応じて全国ツアーを展開。これにより、財団ならびに春日井市のパブリシティによる認知度の向上を実現している。</p> <p>(これまでに 88 公演、延べ 130,680 人動員)</p>	
<p>平成 28 年度青少年鑑賞サポートプログラム</p>	<p>① 5/8(日) 111人 ② 7/18(月祝) 20人 ③ 5/29(日) 3人 ④ 7/10(日) 3人 ⑤ 9/25(日) 7人 ⑥ 10/2(日) 3人 ⑦ 10/8(土) 223人 ⑧ 11/13(日)</p>	<p>小中高校生が文化に親しむ環境づくりのために、財団ラインナップの中から、特に学生に見てほしいと選定した公演・展覧会を安価で提供するもの。 「①のだめカンタービレの音楽会」「②松竹大歌舞伎」「③④⑤日曜シネマ(16:30 上映回)」「⑥柳家喬太郎独演会」「⑦演劇集団キャラメルボックス」「⑧桑島法子『銀河鉄道の夜』」「⑨花形狂言」を対象プログラムとし、申込を受け付けた。</p>	<p>①③④⑤⑥⑦ ⑧⑨ 優待価格 500 円 ②のみ無料招待</p>

	29人 ⑨ 1/28(土) 33人 利用者計 432人		
財団サポーター 2016	活動公演数 22回 研修等 5回 登録人数 38人 参加人数 延べ 442人	来場者をもてなすボランティア・スタッフとして、当財団の自主文化事業に参加。また、当財団の良き理解者・支援者を増やしていく側面もある。	登録無料

(4) 施設サービス系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
スタインウェイ ピアノ開放しま す！	8/12(金)~14(日) 10:00~21:00 市民会館  参加団体 27組 入場者 156人	市民会館のスタインウェイピアノを1時間自由に弾けるとい企画に、76組の応募があった(前年は51組の応募)。毎回好評をいただいております、今回で3回目。 抽選で選ばれた27組の家族や仲間たちが、それぞれのピアノとの時間を、普段は体験できない広い劇場の響きの中で楽しんだ。	利用料 1,000円 録音サービス料 500円
昼涼みプロジェ クト	7/16(土) ~8/31(水) 9:00~17:00 交流アトリウム  40日間開催 利用者 延べ 1,219人 (13:00~16:00 までの3時間で1時間毎の定時観測)	夏季の電力供給不足を受けて、電力需要が高まる夏の日中に公共施設に集まり、家庭での節電を呼びかける「昼涼みプロジェクト」。交流アトリウムにキッズコーナーを設け、来館者が気軽に利用できる空間を用意。絵本や玩具などを置くことによって、親子での利用が多くみられ、一日中賑わいをみせた。	無料
【関連ワークショップ】 ① 山口百子ワー クショップ のぞいて見える、 宇宙箱を作ろう！	7/21(木) 14:00~16:00 参加者 35人	丸くくりぬいた蓄光シールを星にみたて、のぞくと星空が広がっているように見える12面体の黒い箱をつくる。作品作りの上で、絵を描く、工夫してシールを貼る等、様々な作業が一度に体験できるワークショッ	参加費 300円

		<p>プとなった。</p> <p>講師/山口百子（美術家）</p> <p>昨年も大人気だったヒンメリ（フィンランドの伝統的な飾り）づくりを、より多くの子もたちに参加してもらうため、再び開催した。繊細なオーロラフィルムをストローで作った骨組みに張り付け、涼し気な飾りを作り、光に透かしたり、吊るして揺れる作品を見て楽しんだ。</p>	
<p>【関連ワークショップ】</p> <p>② 堀口葵ワークショップ オリジナル・ヒンメリを作ろう！</p>	<p>7/28(木)</p> <p>① 14:00～ ② 15:00～</p> <p>参加者 ① 26人 ② 25人</p>		参加費 100円
<p>【関連ワークショップ】</p> <p>③ 乾久子ワークショップ くじびきドローイング</p>	<p>8/4(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>参加者 40人</p>	<p>講師/堀口葵（美術家）</p> <p>くじに書かれたお題を絵に描き、絵が描けたら新たにお題を書いたくじを作って、次々に作品と参加者同士のつながりが生まれるワークショップ。お題は無茶ぶり言葉で、ただ描くのみでの描画からは生まれない作品が数多く完成した。最後は作品を使ったかるたゲームを行い交流を図った。</p>	参加無料
<p>【関連ワークショップ】</p> <p>④ 河村るみワークショップ ビュートレス～ガラスの向こうに見える風景をなぞろう～</p>	<p>8/18(木)</p> <p>13:00～16:00</p> <p>参加者 70人</p>	<p>講師/乾久子（美術家）</p> <p>ガラスに直接書いても水でふき取れる画材を使用して、アトリウムガラスから見える景色をなぞるワークショップ。大人と子どもの視線の高さの違いと、「見えたままをなぞる」手法で、同じ景色が違った作品に仕上がる。運営は当日受付とし、偶然訪れた人が参加できるオープンなワークショップとなった。</p>	参加無料
<p>【関連ワークショップ】</p> <p>⑤ 大きな迷路で</p>	<p>8/25(木)～27(土)</p> <p>10:00～16:00</p>	<p>講師/河村るみ（美術家）</p> <p>施設の特徴を活かす考えで、展示パネル 62 枚と、巨大段ボー</p>	参加無料

あそぼう！	参加者 160 人 (25 日のみカウント)	ルを使用し、迷路を設置した。展示パネル迷路は 2 日間、段ボール迷路は 3 日間設置した。初日は段ボールクラフトの配布も行った。展示パネル迷路には、芸術や舞台に関するクイズを設置し、自分で答え合わせをする方式を取った。段ボール迷路にも色玉を探すゲームを追加し、期間中は訪れた親子連れ、子どもたちで賑わった。	
【関連イベント】 夕涼みシネマ 『ガーディアンズ 伝説の勇者たち』	8/20(土) 19:00~20:37 文化フォーラム 前屋外広場  参加者 280 人	交流アトリウムの大扉を開放して大型スクリーンを設置し、屋外に客席を設けて、夏休みの夕暮れに親子連れで映画を楽しんでもらう企画で、今年で 3 回目の開催となった。友の会提携ショップの 3BLOCKS に依頼し、ポップコーンとドリンクの販売を行い、多くの家族で賑わった。	参加無料
【共催】 19th かすがい人形劇フェスティバル 2016  主催/愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会	12/11(日) ①午前の部 10:00~12:00 ②午後の部 14:00~15:45 視聴覚ホール  入場者 ①196 人 ②144 人 計 340 人	毎年恒例となっている春日井市内のアマチュア人形劇団と、プロの人形劇団の公演。様々な人形劇を、多くの家族が楽しんだ。今年は愛知県立大学の人形劇団サークルと中部大学の学生ボランティアという若い力が加わり、実行委員会に新たな風を吹き込んだ。  出演/人形劇団むすび座、人形劇団パン、マーガレット一家、人形劇団ももんが、人形劇団とんとんとん、人形劇団じゃん・けん・ぽん、人形劇団よろずや○、愛知県立大学人形劇サークルとびねこ	前売 こども 500 円 おとな 1,000 円  当日 こども 600 円 おとな 1,200 円  一日券 こども 800 円 おとな 1,700 円
【関連企画】 作って遊ぼうコーナー	12/11(日) 12:00~13:50 交流アトリウム	交流アトリウムで、折り紙や工作を行うとともに、人形劇公演も行った。 出演/くれよんの会、さくらぶんこ	参加無料

<p><b>【共催】</b> 第 24 回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル</p> <p>主催/春日井市高等学校吹奏楽協議会 (本年度の幹事校：春日井商業高校)</p>	<p>12/24(土) 14:00~16:00 市民会館</p> <p>入場者 897 人</p>	<p>市内 7 つの高校の吹奏楽部が一堂に会する演奏会。各高校から選出された「吹奏楽フェスティバル実行委員会」が、学校紹介やアンコールの企画構成、アンケート作成などの制作業務を担当した。</p> <p>出演/春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、春日井南高等学校、春日井商業高等学校、春日丘高等学校、高蔵寺高等学校</p>	<p>入場無料</p>
<p><b>【共催】</b> とっておきのクリスマス 主催/春日井児童合唱団</p>	<p>12/25(日) 17:30~19:00 交流アトリウム</p> <p>入場者 300 人</p>	<p>毎年恒例の春日井児童合唱団のクリスマスコンサート。例年のジュニアとシニアの子どもたちに加え、児童合唱団 0B・0G も加わった。同時開催中のクリスマス展覧会の作品が、コンサートの演出に一役買い、多くの市民がクリスマスの雰囲気を楽しんだ。</p>	<p>入場無料</p>
<p>吹奏楽部のための 舞台制作セミナー</p>	<p>1/14 (土) 9 : 30~11 : 30 市民会館</p> <p>受講者 16 人</p>	<p>春日井市内の吹奏楽部を対象に、照明・音響の演出の考え方や技術の必要性を伝えるセミナー。参加者は自校の定期演奏会に向けて、熱心にメモを取り、進んで質問をしながら舞台制作について学んだ。</p> <p>参加校/春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、高蔵寺高等学校</p>	<p>参加無料</p>
<p>ギャラリーライブ vol. 1 柳下美恵のピアノ de シネマ</p>	<p>2/18 (土) 14 : 00~16 : 00 ギャラリー</p> <p>入場者 105 人</p>	<p>ギャラリーの新たな利用方法創出を目的とした「ギャラリーライブ」シリーズの第 1 弾。サイレント映画ピアニスト柳下美恵氏が、無声映画『ロイドの福の神』『月世界旅行』の 2 作品にピアノの生伴奏を付けて上映した。</p>	<p>1,500 円 友の会 PiPi 会員は本人 1 名無料</p>

【関連企画】 ワークショップ	2/18 (土) 9:30~12:30 ギャラリー  参加者6人	小中学生対象のワークショップを行い、映画に音を付ける体験をした。	参加無料
アトリウム音楽祭	[秋] 9/10(土)~11(日) 交流アトリウム 出演団体16団体 入場者1,351人  [春] 3/4(土)~5(日) 交流アトリウム 出演団体18団体 入場者1,817人	市民参加型の音楽発表会。市内外で活躍しているアマチュア音楽団体が日頃の練習の成果を発表した。  出演団体/ [秋] 琴古流尺八長月会、オカリナ・ラムリーモと仲間たち、(公社)関西吟詩文化協会 鷺伸吟詠会 東尾張支部ほか [春] ΔOcarina、ニュータウンエコー、琴修会・春日井支部 玉川教室、マカナニ フラスタジオほか	入場無料  運営協力費 5,000円

(5) 広報系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業	<p>《掲載実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 記事掲載</li> <li>・ 中日新聞 34回</li> <li>・ 朝日新聞 3回</li> <li>・ 毎日新聞 2回</li> <li>・ 中日スポーツ 1回</li> <li>・ 琉球新報 2回</li> <li>・ 雑誌タウン誌 34回</li> <li>・ ケーブルテレビ 4回</li> <li>・ テレビ 1回</li> <li>・ ラジオ 3回</li> <li>● 広告掲載</li> <li>・ 新聞 1回</li> <li>・ 会報誌 1回</li> <li>・ 雑誌タウン誌 4回</li> </ul>	<p>より多くの市民に当財団の活動を“認知・理解・支援”していただくため、広告掲載やパブリシティ活動により、新聞・テレビ・雑誌などへの露出を図り、当財団そのもののPRを行った。</p> <p>10月末にリニューアルした春日井駅では、文化フォーラム春日井及び春日井市民会館をテーマとした映像及び財団のイメージアップを狙った掲示物を作成した。</p>	
情報発信事業		情報誌やホームページ、映像などの自社媒体を使って、当財団の事業及び施設サービスに関する情報を、広く伝えた。	

<p>情報誌「FORUM PRESS」発行</p>	<p>隔月 10,000 部 6 回発行</p> <p>FORUM PRESS レポーター 活動公演数 18 回 研修等 3 回 登録人数 15 人 参加人数延べ 88 人</p>	<p>自主事業を中心とした文化芸術情報及び施設に関する情報を誌面で紹介する FORUM PRESS。今年度よりデザインリニューアルを行い、春日井の風景にまつわる写真シリーズ「写真家の眼」、人を紹介する「あのひと、春日井と」を始めとした、地域にまつわるコンテンツの充実を目指した。市民の声を誌面に反映するため、「FORUM PRESS レポーター」を公募し、15 名が活動した。誌面に 12 本の記事を掲載し、それ以外に集まった 56 本の記事は HP に掲載した。</p>	<p>無料配布</p>
<p>ホームページ運営</p>	<p>随時更新</p>	<p>平成 28 年 2 月に導入した票券管理システムに会員管理機能が備わっているため、HP からの会員登録が可能になったことから、TOP ページのプチ・リノベーションを行った。春日井駅リニューアル時に作成した映像も HP に掲載し、各媒体毎の連動性を強化している。さらに「施設案内」や「ブログ」ページをより見やすくするためのリニューアルを行い、市民へのサービス向上につなげている。</p> <p>ツイッターのフォロワー数やオンラインチケット利用数の増加に伴い、HP へのアクセス数が徐々に増す中、自主事業や施設利用に関する最新情報を常に更新、ブログなどで補完情報をアップし、市民へ最新の情報提供を行っている。</p>	
<p>インフォメーション事業</p>	<p>毎日 9:00～19:00 10/1 より 9:00～18:00</p>	<p>映像を用いた自主事業の情報提供を、文化情報プラザ・交流アトリウムで継続的に行っている。特に文化情報プラザは、</p>	

	<p>チケットWEB 販売数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1,129 件</li> <li>・ 2,295 枚</li> <li>・ 8,689 千円</li> </ul> <p>チケット入金明細</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カード決済 394 件 822 枚</li> <li>・ セブンイレブン決済 427 件 833 枚</li> <li>・ 現金 4,288 件 9,436 枚</li> <li>・ 郵便振替 82 件 216 枚</li> </ul>	<p>市内外の文化芸術情報スポットとして機能している。なお、夜間の利用が少ないため、10/1 より営業時間を1時間短くした。</p> <p>チケットのWEB 販売は、平成28年2月に新しい票券管理システムを導入し、コンビニエンスストアでの発券およびクレジットカード決済が可能になった。</p> <p>今年度より、春日井市福祉応援券の事業者登録を行い、これまでに57枚の利用(28,500円分)があった。</p>	
友の会事業	<p>会員数 1,075 人</p> <p>新規入会 109 人 更新 966 人</p> <p>レギュラー会員 894 人</p> <p>ゴールド会員 177 人 プラチナ会員 4 人 Web 会員 1,291 人</p>	<p>自主事業のチケット先行予約や割引など、各種優待サービスが受けられる有料の会員制度を平成14年度から継続して運営。6月からはWebからの入会及び更新手続きが可能となった。会員数は1,075人で、対前年比88.7%で推移している。提携ショップは37店舗加盟している。</p> <p>平成28年2月よりWebのみのチケット先行予約が可能な、無料のWeb会員制度を導入。1,291名が加入している。</p>	<p>年会費</p> <p>レギュラー会員 2,000 円</p> <p>ゴールド会員 3,000 円</p> <p>プラチナ会員 10,000 円</p> <p>Web 会員 無料</p>

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
第 65 回記念 春日井市民美術 展覧会	8/20(土)～28(日) 9:00～16:30 (最終日 16:00 まで) 市庁舎、ギャラリー、視聴覚ホール  9 日間開催 入場者 11,793 人  表彰式 8/28(日)14:00～ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とした公募美術展覧会。審査会員による参考作品も同時に展示。  応募 日本画 36 作品 洋画 170 作品 書 284 作品 彫塑工芸 46 作品 写真 187 作品 委嘱作品 67 作品 参考作品 52 作品  賞 市長賞、第 65 回記念賞、財団理事長賞、教育委員会賞、市議会議長賞、市観光コンベンション協会会長賞、奨励賞、委嘱特別賞	出品無料
第 36 回春日井市 短詩型文学祭 作 品展	1/28(土) ～2/12(日) 9:00～17:00 (最終日 16:00 まで) 交流アトリウム  14 日間開催 応募 21,326 作品 入賞 780 作品  表彰式 2/5(日)10:00～ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象として、文学活動の普及・振興を図ることを目的とした市民公募の文学祭。  部門 一般の部(短歌、俳句、川柳、狂俳、詩) 小・中学生の部(短歌、俳句、川柳、詩)  賞 市長賞、財団理事長賞、市議会議長賞、教育委員会賞、文化協会賞、秀逸、優秀(小・中学生のみ)、佳作	出品無料  作品集 800 円

3 共催事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等														
<p>第31回国民文化祭・あいち2016 小野道風公奉賛 第68回全国書道展覧会（道風展）</p> <p>主催／文化庁、愛知県、春日井市、春日井市教育委員会、第31回国民文化祭愛知県実行委員会、小野道風公遺跡保存会、中日新聞社 後援／愛知県教育委員会 協賛／春日井市観光コンベンション協会</p>	<p><b>【春日井展】</b> 10/29(土)～11/6(日) 9:00～16:30 市庁舎、ギャラリー、視聴覚ホール、道風記念館、観音寺 9日間開催 応募6,458作品 展示6,507作品 入場者5,578人</p> <p><b>【名古屋展】</b> 11/23(水祝)～11/27(日) 10:00～18:00 (金曜日20:00まで) 愛知芸術文化センター12階 アートスペースG・H室 5日間開催 展示35作品 入場者200人</p> <p><b>【表彰式】</b> 11/3(木祝)10:30～ 市民会館</p>	<p>日本三跡の一人、小野道風の偉業を讃え開催する全国公募の書道展覧会</p> <p>応募</p> <table> <tr> <td>第1部(漢字)</td> <td>143作品</td> </tr> <tr> <td>第2部(かな)</td> <td>91作品</td> </tr> <tr> <td>第3部(近代詩文)</td> <td>56作品</td> </tr> <tr> <td>第4部(少字数)</td> <td>57作品</td> </tr> <tr> <td>第5部(小品)</td> <td>7作品</td> </tr> <tr> <td>学生条幅の部</td> <td>813作品</td> </tr> <tr> <td>学生半紙の部</td> <td>5,291作品</td> </tr> </table> <p><b>【春日井展】</b> ギャラリー 市観光コンベンション協会会長賞以上(一般部) 視聴覚ホール 文部科学大臣賞受賞作品ほか49点 市庁舎 一般部・学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部 観音寺 学生半紙の部</p> <p><b>【名古屋展】</b> 春日井市教育委員会賞以上(一般部) 文部科学大臣賞(学生条幅の部)</p>	第1部(漢字)	143作品	第2部(かな)	91作品	第3部(近代詩文)	56作品	第4部(少字数)	57作品	第5部(小品)	7作品	学生条幅の部	813作品	学生半紙の部	5,291作品	<p>出品料</p> <p>第1～4部 5,000円</p> <p>第5部 3,000円</p> <p>学生条幅の部 1,300円</p> <p>学生半紙の部 400円</p> <p>入場無料</p>
第1部(漢字)	143作品																
第2部(かな)	91作品																
第3部(近代詩文)	56作品																
第4部(少字数)	57作品																
第5部(小品)	7作品																
学生条幅の部	813作品																
学生半紙の部	5,291作品																
<p>2016 春日井市民第九演奏会</p> <p>主催／春日井市、春日井市教育委員会、春日井市民第九演奏会実行委員会</p>	<p>12/4(日) 15:00～16:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者860人</p>	<p>毎年恒例の市民参加の第九演奏会。214名の市民公募の合唱団が舞台上に立ち、熱唱した。</p> <p>出演／井村誠貴(指揮)、飯田みち代(ソプラノ)、相可佐代子(アルト)、中川正崇(テノール)、伊藤貴之(バス)、春日井市交響楽団(管弦楽)、春日井市民第九合唱団(合唱)</p>	<p>A席1,500円 B席1,000円</p>														

4 職員派遣

派遣事業名	日時・場所など	派遣職員名
愛公文セミナー I・II・III  主催/愛知県公立文化施設協議会	7/5(火) 10:00~17:00 8/2(火) 10:00~17:00 11/1(火) 10:00~17:00 愛知芸術文化センター	米本一成(総務グループ兼施設サービスグループ マネジャー)
フロントスタッフ養成講座  主催/おおぶ文化交流の社 allobu	6/11(土) 13:30~ おおぶ文化交流の社 allobu とも れびホール	小松淳子(事業推進グループ プロデューサー)
第9回高蔵寺ミュージックジャンボリー公開オーディション  主催/NPO 法人まちのエキスパネット	6/19(日) 11:00~18:30 特別養護老人ホーム しょうなあ さひが丘	山川愛(広報コミュニケーショングループ マネジャー)
アートマネジメント講座  主催/共立・名古屋共立共同事業体	7/15(金) 13:30~ 日本特殊陶業市民会館	小松淳子(事業推進グループ プロデューサー)
名古屋市青少年文化センター施設事業「7th Deep Night」  主催/公益財団法人名古屋市文化振興事業団	7/30(土) 18:00~19:30 名古屋市青少年文化センター 7th cafe	山川愛(広報コミュニケーショングループ マネジャー)
フロントスタッフ養成講座  主催/武豊町民会館	8/20(土) 13:30~15:00 武豊町民会館(ゆめたろうプラザ) 情報考房	小松淳子(事業推進グループ プロデューサー)
舞台芸術人材養成ラボ 技能習熟プログラム「劇場職員セミナー」  主催/愛知県芸術劇場	1/19(木) 10:00~12:00 愛知芸術文化センター	岡田知子(総務グループ スタッフ)
平成28年度ステージラボ豊田セッション ホール入門コース  主催/一般財団法人地域創造	① 2/22(水) 10:00~12:00、15:00~17:15 ② 2/23(木) 10:00~12:15 豊田市民文化会館	① 米本一成(総務グループ兼施設サービスグループ マネジャー) ② 小松淳子(事業推進グループ プロデューサー)



2 入館者数一覧(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	合計	前年累計 (件・人)	対前年比 (%)
	ギャラリー	開館日数	26	26	26	28	31	26	163	27	26	24	24	24	24	27	152	315	316
利用件数		3	3	4	5	3	4	22	4	2	1	4	4	2	4	17	39	42	92.9%
利用者数		1,411	3,561	3,913	6,012	3,856	4,349	23,102	4,246	366	1,325	3,840	523	3,286	13,586	36,688	44,252	82.9%	
利用件数		16	22	31	34	21	26	150	22	27	27	24	19	15	134	284	285	99.6%	
利用者数		1,715	1,969	3,015	3,575	2,273	2,880	15,427	3,914	2,488	2,825	2,947	2,195	2,176	16,545	31,972	31,541	101.4%	
利用件数		31	34	34	36	34	32	201	29	28	29	28	25	29	168	369	383	96.3%	
利用者数		586	795	903	1,054	1,154	1,031	5,523	965	831	739	711	627	1,014	4,887	10,410	10,317	100.9%	
利用件数		21	17	30	25	21	20	134	21	28	24	16	22	23	134	268	274	97.8%	
利用者数		390	391	687	523	464	466	2,921	568	657	463	352	491	531	3,062	5,983	5,556	107.7%	
利用件数		6	5	5	8	5	4	33	7	8	1	4	4	5	29	62	86	72.1%	
利用者数	121	44	136	87	56	141	585	52	169	8	107	40	220	596	1,181	1,081	109.3%		
利用件数	50	56	76	53	66	52	353	55	54	40	27	49	31	256	609	613	99.3%		
利用者数	1,783	2,734	2,753	2,374	2,591	6,465	18,700	7,678	2,775	755	2,170	4,367	2,246	19,991	38,691	52,759	73.3%		
利用件数	117	175	174	179	303	145	1,093	116	165	125	134	163	116	819	1,912	1,970	97.1%		
利用者数	1,601	1,394	1,365	1,556	1,562	1,419	8,897	1,719	1,506	1,367	1,127	1,437	1,513	8,669	17,566	21,624	81.2%		
利用件数	27	32	44	40	30	37	210	36	36	31	52	31	57	243	453	417	108.6%		
利用者数	127	137	180	161	150	138	893	138	147	122	103	121	107	738	1,631	1,683	96.9%		
利用者数	7,751	11,095	12,990	15,400	12,289	16,933	76,458	19,294	8,993	7,638	11,440	9,874	11,159	68,398	144,856	169,517	85.5%		

※鑑賞者が特定しづらい展示利用の場合は、交流アトリウムの利用人数に含めない。

※日本自分史センターは施設の特性上、利用者数の厳密なカウントが難しい。利用のほとんどは自分史相談と書籍の貸出し・返却であるため、この数を足したものを利用人数とみなす。

※ボランティアルームについては、人数が特定できる利用についてののみカウントする。

	利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	合計	前年累計 (件・人)	対前年比 (%)
	市民会館	開館日数	26	26	26	27	26	26	157	26	26	24	24	24	24	27	151	308	308
利用件数		8	6	12	22	20	9	77	18	16	11	15	11	11	8	79	156	160	97.5%
利用者数		5,370	4,062	4,527	11,240	4,802	5,112	35,113	17,192	10,141	7,633	8,375	6,656	6,016	56,013	91,126	87,623	104.0%	